

「富士山」テーマの ファッション展示会に出展

ACTIVE KUMIAI

山梨県絹人織織物工業組合



機織り体験のブース

ファッションとデザインの合同展示会「room（ルームス）」（アッシュ・ペー・フランス株式会社主催）が9月11日（水）～13日（金）、国立代々木競技場第一体育館にて開催された。

「room」は、2000年に13ブランドからスタートし、現在では約600ブランドが参加する、日本で最も早い時期に行われている展示会である。独自に発信するクリエイターの世界観を「部屋」＝roomと捉え、その集合体である合同展示会を「rooms」と位置づけており、各地よりバイヤーやジャーナリストが訪れ、新しい出会いやビジネスが生まれるという。東日本大震災以降、「日本」をキーワードにテーマを掲げてきたが、今回、日本や文化を象徴する「富士山」をテーマに様々な企画が展開された。

今回の展示会には、組合傘下の6社が出展し、機織り

体験や織物工場で録音した機械の音を聞き比べるコーナーを設置するなどリズミカルな懐かしい音を演出し、江戸時代から続く織物産地と織物の良さを知ってもらおうと工夫を行った。



山梨県のブース全景

郡内織物は、OEMから脱却しようと、独自ブランドを開拓する動きを強めている。価格勝負の大規模生産向きの高速織機ではなく、昔ながらの低速織機をあえて用いて独自の「風合い」を追求する企業、オーガニックな素材へのこだわり、肌触りの良さなどを追求するなど、高品質のモノづくりを行っており、今後もさまざまな展示会に出展し、販路開拓を行っていく。

出展者：(有)テンジン、(有)羽田忠織物、光織物(有)、舟久保織物、(株)横田商店、武藤(株)

TOPICS